



無線LANアクセスポイント
WLX302
対象 エンドユーザー様、販売店様

最長**2**週間
の無償貸出

申込み
方法

1

以下URLよりダウンロード頂いた貸出申込書に
必要事項をすべてご記入下さい。
[http://www.scsk.jp/product/common/
yamaha/wlx302_trial.html](http://www.scsk.jp/product/common/yamaha/wlx302_trial.html)

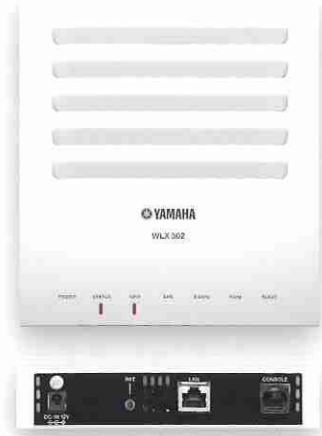
▶ 2

メールにて貸出申込書を弊社へ送付して下さい。
送付先メールアドレス：
rtpromo-info@ml.scsk.jp

※お手数ですがメールの件名に「WLX302 貸出申込」とご記入ください。

※ご評価の必要となる WLX302 以外のネットワーク環境、機器はお客様にてご準備ください。

仕様



希望小売価格(税抜)	オープンプライス	
有線LANポート	1ポート (10 / 100 / 1000)	
無線LAN規格	11b/g/n, 11a/n (W52, W53, W56)	
最大スループット	300Mbit/s (規格値)	
認証方式	認証無し MACアドレス	WPA / WPA2 パーソナル WPA / WPA2 エンタープライズ
暗号化方式	暗号化無し, WEP, TKIP, AES	
マルチSSID	16個 (2.4G × 8個, 5G × 8個)	
接続可能無線端末台数	最大100台 (2.4G × 50台, 5G × 50台)	
給電方式	電源アダプター (別売)、PoE (IEEE802.3af 準拠)*	
オプション (別売)	電源アダプター (YPS-12V)、RJ-45 コンソールケーブル (YRC-RJ45C)	
設置方法	平置き、壁掛け、天井設置が可能	

※ PoE 給電機器として、ヤマハスイッチ「SWX2200-8PoE」がご利用できます。

特長



無線LANの
「見える化」機能



ヤマハルーターからの
集中管理



GUIによる設定に加え、
コマンドによる設定も可能



安心のセキュリティー
機能



無線LANコントローラー
機能で一括管理



デュアルバンド対応による
高速かつ安定的な
無線LAN接続



壁や天井への設置可能
(取付金具付属)



より広い範囲をカバーする
WDS 機能

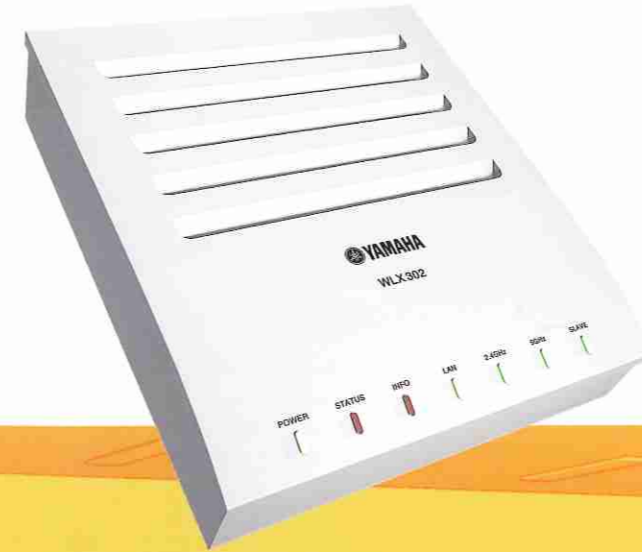
お問い合わせは **SCSK** SCSK株式会社

ITプロダクト&サービス事業本部 ネットワークプロダクト部 販売促進課
E-mail: rt-info@ml.scsk.jp
URL: <http://www.scsk.jp/product/common/yamaha/>
TEL: 03-5859-3032

※本カタログは、SCSK株式会社が制作したものです。
※記載製品の仕様は予告なしに変更される場合があります。2014年4月現在



見える。
つなぐ。
ヤマハ。



中小規模オフィス向け無線LANアクセスポイント

WLX302

- 高い基本性能
- 業務レベルセキュリティ
- かんたん運用管理
- トラブルも安心解決

電波が不安定で
仕事にならない!

コンシューマ用製品は
セキュリティーに不安がある...

社内で使うなら
企業向けの無線LAN
アクセスポイントを使おう

ヤマハ
なら安心。

管理が大変!
設定も面倒...

時々速度が遅くなるけど
原因が不明...

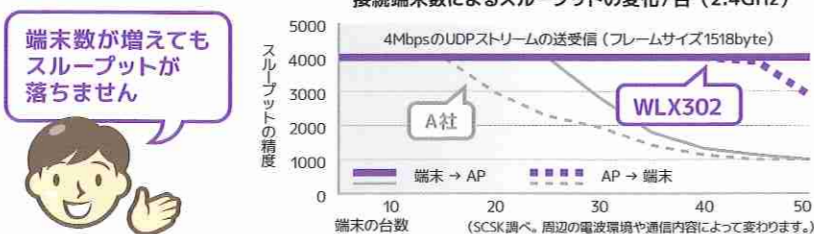
高い
基本性能

多端末でも高パフォーマンスと安定接続でビジネスを強力サポート

オフィス内の無線LAN接続機器は増加の一途。
法人向け無線LAN製品には、ビジネスを止めないために、高い安定性が要求されます。

多端末接続でも高いパフォーマンスを実現

- デュアルバンド対応 (2.4GHz/5GHz)
 - 最大100台接続*
- * 周辺の電波環境や通信内容によって変わります。
最大で2.4GHz 50台 / 5GHz 50台となります。

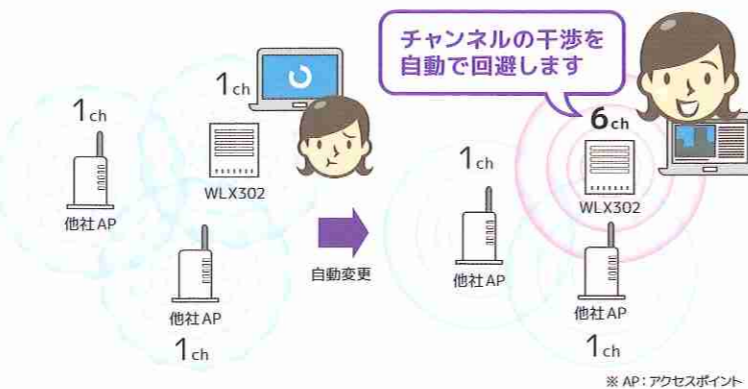


端末数が増えてもスループットが落ちません

最適なチャンネルを自動調整し、安定した通信を実現

無線LANの普及により、チャンネルが干渉することも目立ち始めてきました。チャンネルの干渉は、無線アクセスポイントと接続端末間のスループット低下の要因となります。

- 自動チャンネル変更機能
電波状態が悪い時にチャンネルを比較的干渉の少ないチャンネルに自動変更する機能



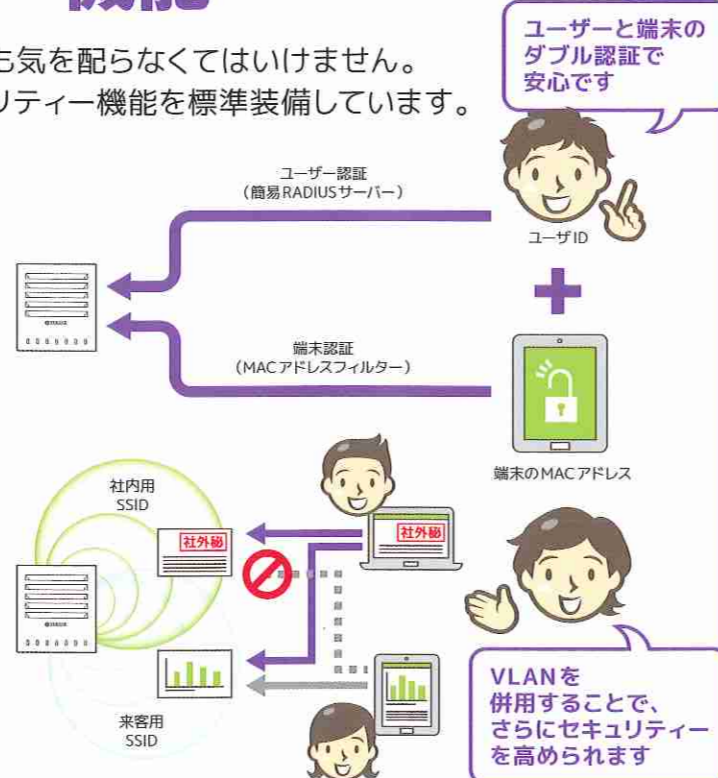
業務レベル
セキュリティ

業務利用を意識した充実のセキュリティ機能

業務で無線LANを使用するにはセキュリティにも気を配らなくてはなりません。
WLX302なら、業務利用を想定した充実のセキュリティ機能を標準装備しています。

ネットワークの不正利用を防ぐため、ユーザー認証や端末認証機能を搭載

- 簡易RADIUSサーバー機能 (ユーザー認証)
別途RADIUSサーバーを立てなくても、最大100ユーザーまでWPA / WPA2エンタープライズ認証が可能
- MACアドレスフィルタ (端末認証)
WLX302に接続されている無線端末のMACアドレスを判別し、接続の許可/拒否が可能
* 事前にWLX302にMACアドレスの登録が必要です。



用途に応じて複数のSSIDが選択可能

- 最大16個 (2.4GHz帯: 8個、5GHz帯: 8個) のマルチSSIDが設定可能

かんたん
運用管理

複数台のWLX302も一括設定。増設時や運用の負荷を軽減

無線コントローラー機能内蔵により、同一のネットワークセグメント内にある複数のWLX302を同じ無線設定に一括設定ができ、1つのグループとして管理が可能です。
これにより、増設時の負荷軽減や、複数台運用における状態把握を容易にします。

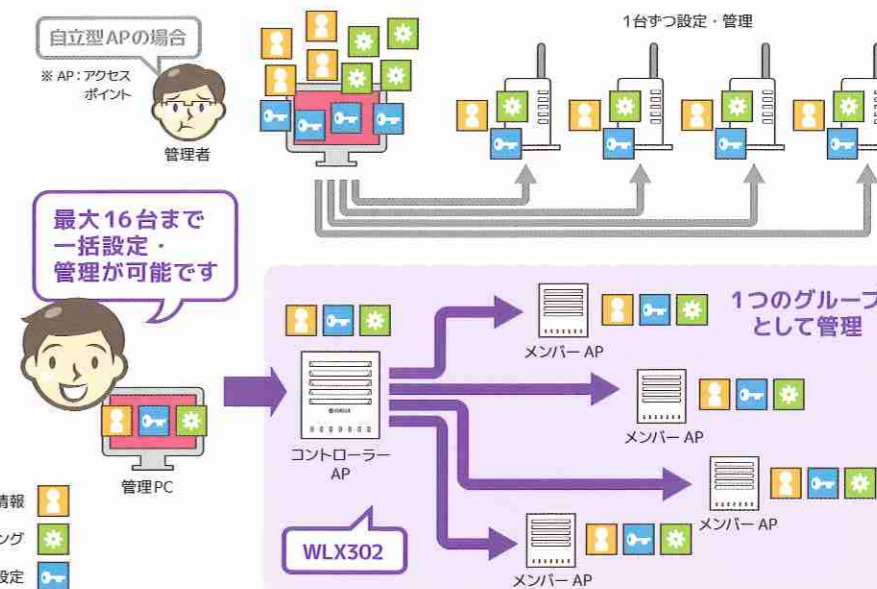
グループ化で一括管理

一括設定できる項目

- 無線設定、SSID
- MACフィルタリング
- 内蔵RADIUSサーバーのユーザー情報

個別のWLX302毎に設定ができる項目

- IPアドレス、チャンネル設定
- 送信出力、名称



トラブルも
安心解決

見えない無線見える化ツールでトラブル解決

通信状況や電波の干渉状況が一目で把握可能です。よくある「切れる、遅い、繋がらない (不安定)」といったトラブルも、この見える化ツールで問題点の切り分けが容易に行えます。

「状態一覧表示画面」で分かる

無線LAN通信で何が起きているかを表示します。

見えること

- 電波の干渉状態 (チャンネル干渉、家電製品などによる電波干渉)
- 接続端末数
- WLX302と全ての接続端末のスループット合計値
- 問題発生時 (過去) の周辺の無線環境

「端末一覧表示画面」で分かる

WLX302と接続されている個々の端末との情報を表示します。

見えること

- WLX302と各接続端末とのスループット
- WLX302から見た各接続端末の電波の信号強度



WLX302周辺の電波状態の把握や切れる・繋がらない (不安定) 場合の切り分けに適しています。



端末毎の接続状態や遅い・繋がらない (不安定) 場合の切り分けに適しています。

